

図書館だより

雲南市立大東図書館 ☎ 0854-43-6131
7月の休館日 每週金曜日、17日(祝)、31日(月) 【図書整理日】

今月のおすすめ



内田康夫 著
「葉靈島」



クリス・マッケイ&
グレッグ・ミラー 著
中谷和夫 訳
「陸軍尋問官 テロ
リストとの心理戦争」



社団法人
日本写真家協会 編
「日本の子ども
60年」

新着の本（抄）

▼伊坂幸太郎「終末のフル」▼奥田英朗「町長選挙」▼篠田節子「讃歌」▼恩田陸「チョコレートコスモス」▼石田衣良「愛がない部屋」▼あさのあつこ「地に埋もれて」▼松本侑子「海と川の恋文」▼雪井脩介「クローズド・ノート」▼高橋克彦「春朗合せ鏡」▼ハーバード・クロスニー「ユダの福音書を追え」▼西原理恵子+母さんズ「ああ息子」▼工藤美代子「それに附けて今朝の骨肉」▼宝島社「絵本からうまれたおいしいレシピ」①～③▼杉山経昌「農で起業する！ 脱サラ農業のススメ」▼結城昌子「画家の手もとに迫る原寸美術館」ほか

雲南市立木次図書館 ☎ 0854-42-1021

7月の休館日 每週月曜日、18日(火・祝日振替)

今月のおすすめ



ピル・エモット 著 吉田利子 訳
「日はまた昇る」

「日はまた沈む」の著者が、過去15年の着実な変化に注目し、東アジア情勢、靖国問題を踏まえて、今、日本の確かな復活を宣言する。

新着の本（抄）

J.K.ローリング「ハリー・ポッターと謎のプリンス(上)(下)」▼椎名誠「波切り草」▼幸田眞音「周極星」▼鳥越碧「漱石の妻」▼渡辺淳一「愛の流刑地(上)(下)」▼林真理子「秋の森の奇跡」▼辻仁成「愛のあとにくるもの」▼平岩弓枝「浮かれ黄蝶」▼瀬尾まいに「強運の持ち主」▼石田尾真「眠れぬ真珠」▼高樹のぶ子「せつないカモメたち」▼田渕高志「クッキ(上)」▼ディヴィッド・ヒル「僕らの事情」▼さくらももこ「焼きそばうえだ」▼田原総一朗「テレビと権力」▼速水敏彦「他人を見下す若者たち」▼岸本葉子「ほんやり生きてはもたない」▼柴田哲孝「下山事件」▼藤原正彦「この国のけじめ」▼高野優「高野優のコドモ★スクランブル」▼日野原重明「人生、これからが本番」▼天野恵市「脳外科医が教えるボケ予防15か条」▼青木孝「よくわかる気象のしくみ」▼斎藤吉一「ものぐさガーデニングのススメ」▼江原啓之「苦難の乗り越え方」▼きむらかよ「絵本からうまれたおいしいレシピ」▼クライ・ムキ「家族で着れるじんべい&ゆかた」▼村上昭子ほか「漬物じょうず」▼羽根田治「使える遊ぶ飾るロープワーク・テクニック」▼西村文子「季節を味わう野草摘み」▼中原伸之「日銀はだれのものか」▼野村進「日本領サイパン島の一萬日」▼ルーグーイ「ゲド戦記(1)～(5)」▼川野妙子「栄養満点！ おいしい生ジュース」ほか

雲南市立加茂図書館 ☎ 0854-49-8739

7月の休館日 每週木曜日、17日(祝)、31日(月) 【図書館整理日】

今月のおすすめ

今月は子どもたちの大好きな虫の絵本を紹介します。夏本番、虫たちもいつせいに動き出す季節ですね。虫取りのあとは、図書館で虫の絵本をどうですか？)



ふくざわゆみこ 作・絵
「いないよいよいいませんよ
むしのかくれんぼ」
虫のなかまがあつまってかくれんぼを
することになりました。オニになったのは
コノハチョウさんです。上手にかくれた
虫たちを探しながら読んでいく楽しい絵
本です。



アーノルド・ローベル 作 三木卓 訳
「きりぎりすくん」
かえるくんとがまくんのシリーズでおなじ
みのアーノルド・ローベル。この本の主人公
は、ある朝旅に出たきりぎりすくんです。旅
の途中でいろいろな虫に出会います。こまつ
たり、ちょっとうれしくなったり、きりぎり
すくんと虫の世界を旅してみませんか。

そのほか おすすめの本

▼『ありとすいか』たむらしげる 作 ▼『ありんごぐんだん わはははははは』武田美穂 絵・文 ▼『カマキリくん』タダサト 作
▼『かわいいむしのえほん』シリーズ『かぶとむしのぶんちゃん』・『くわがたのがたくん』ほか 高家博成・仲川道子 作 ▼
『クレアリ』マイケル・グレニエイツ 絵と文 ほそのあやこ 訳 ▼『とべバッタ』田島征三 作 ▼『のこぎりくわがた』相笠昌義 作 ▼『はっぱのおうち』征
矢清 作 林明子 絵 ▼『はらべこあおむし』エリック・カール 作 もりひさし 訳 ▼『むしたちのうんどうかい』『むしたちのおんがくかい』『むしたちのお
まつり』得田之久 文 久住卓也 絵 ▼『むしづこいちば』澤口たまみ 文 近藤薰美子 絵 ▼『ムッシーげきじょう』土橋とし子 作・絵 ほか

7月3日から しまね子育て応援パスポート
CoccoLo(こっころ)を交付します

島根県と県内市町村は、今年度から「しまね子育て応援パスポート事業」を開始します。

子育て家庭を対象としたこの事業は、子育てを温かく応援する地域づくりを進めるため、店舗など協賛店で子育て支援サービスが受けられるものです。

対象は。。。 妊娠の方及び満18歳未満の子ども（満18歳となった最初の3月31日を迎えるまでの者を含む）のいる家庭で児童の保護者か、妊婦またはその配偶者が対象です。

CoccoLoとは。。。 7月3日から健康福祉部子育て支援課（市役所1階）または各健康福祉センターで子育て応援/パスポートを交付します。CoccoLoステッカーの貼ってある協賛店で、このパスポートを見せると、子育て支援サービスが受けられます。



愛称は、「CoccoLo(こっころ)」。イタリア語で
「かわいい子ども」の意味です。
絵：佐々木恵未

申請方法は。。。 交付窓口に備え付けてある申請用紙に必要事項を記載し申請して下さい。※妊婦のいる家庭は母子健康手帳、児童が同居していない場合は、健康保険証等続柄や養育関係が分かるものが必要です。

そのほか詳しくは、
島根県少子化対策推進室 ☎ 0854-22-6475、
または健康福祉部子育て支援課 ☎ 0854-40-1044へ
お問い合わせください。
こっころ

永井 隆 平和賞 作品募集

ご応募・お問い合わせ先は 教育委員会生涯学習課 ☎ 0854-40-1073、FAX 0854-40-1029
E-mail shougaigakushu@city.unnan.shimane.jp

三刀屋町多久和で幼少期を過ごし、放射線医学の研究と原子爆弾により白血病におかされながらも「長崎の鐘」や「この子を残して」などの名作を著し、「如己愛人」、「和平を」の願いを全世界に訴え続けた“平和の使徒”故永井隆博士の精神を21世紀を担う世代に伝え、人類普遍のテーマを取り組む機会と出会いの場を提供し、明るい日本の未来づくりに期するため永井隆平和賞の作品募集を、下記のとおり実施します。

【募集内容】 「愛」と「平和」に対する考え方やメッセージを表現した作文および

小論文

【募集対象】 全国の小・中・高校生及び一般

部門は、小学生、中学生、高校生、一般の部があります。

【募集期間】 平成18年7月1日～7月31日

【応募方法】

郵送（締め切り当日の消印有効） 郵便番号 住所 氏名（ふりがな）

年齢 電話番号 部門名を明記のこと

応募後の作品変更・返却は不可。応募作品の著作権は主催者に帰属します。

応募にあたっては、なるべく所定の応募用紙をご利用ください。

応募された個人情報は、永井隆平和賞の選考以外の目的には使用しません。

【その他】

すべての部門に最優秀賞（1名）、優秀賞（1名）、佳作（若干名）があります。

発表式典は9月10日（日）午後1時から 三刀屋文化体育館アスパルで行います。

詳しくは雲南市ホームページにも掲載しています。

